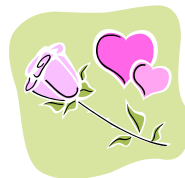


『にいはまローズ』



2014年 2月 作成

「にいはまローズ」は2004年8月に発達障がい児の正しい理解の促進と関係者を支援するために発足しました。

特別支援教育の導入など『発達障がい』が注目される中、まだまだその特徴を持つ子ども達を取り囲む厳しい現状に対して私達は、いろいろな方面に働きかけつつ、目の前にいる子ども達のためには、最良の対応法を日々学び実践していかなければなりません。

そのためには、まず親をはじめとする支援者が元気でなければなりません。

発達障がいを持つ子ども達は、決して「ダメな子・困った子」ではありません。

周囲の無理解で本人を追いつめる前に、同じ悩みを持つ仲間（親・担任）と意見や情報等を交換しながら知識と共感を学び元気と前向きな力を養いませんか？

そして今までの経験を活かして一緒に活動しませんか？

会の名前は、バラは人の手（支援者・理解者）がないと病気や害虫（2次障害や自尊心低下）がつきやすく、きれいに咲くことが出来ません。

発達障がいを持つ子どもは、理解と適切な支援があれば、能力に偏りがあるがゆえに 持ち合わせている才能や独自の個性を、咲きほこるバラのように開花させることが出来ると信じ、会の名前を「にいはまローズ」としました。

ADHD(文部科学省定義)H15.3

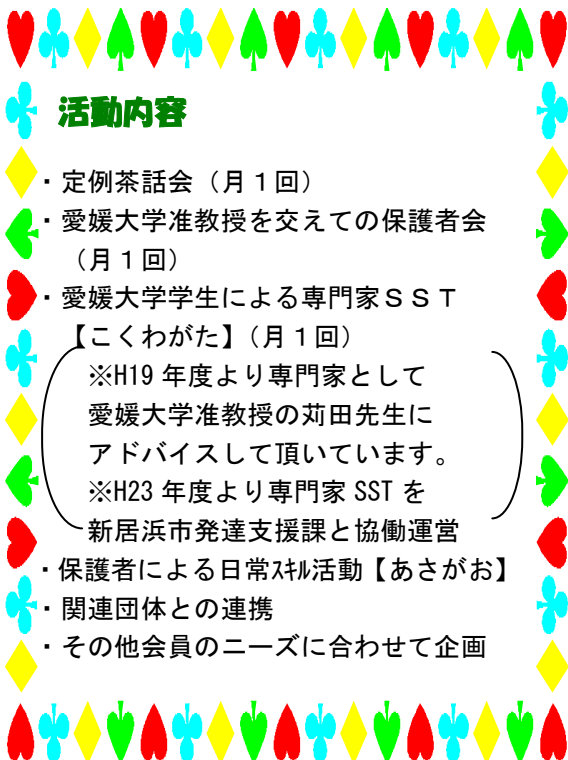
ADHDとは年齢あるいは発達に不釣り合いな注意力、及び／又は衝動性、多動性を特徴とする行動の障害で、社会的な活動や学業の機能に支障をきたすものである。また、7歳以前に現れ、その状態が継続し、中枢神経系に何らかの要因による機能不全があると推定される。

LD(文部科学省定義)H11.7.2

学習障害とは、基本的には全般的な知的発達に遅れはないが、聞く、話す、読む、書く、計算する又は推論する能力のうち特定のものの習得と使用に著しい困難を示す様々な状態を指すものである。学習障害はその原因として、中枢神経に何らかの機能障害があると推定されるが視覚障害、情緒障害などの障害や環境的な要因が直接の原因となるものではない。

高機能自閉症(文部科学省定義)

高機能自閉症とは、3歳位までに現れ、他人との社会的関係の形成の困難さ、言葉の発達の遅れ。興味や関心が狭く特定のものにこだわることを特徴とする行動の障害である自閉症のうち、知的発達の遅れを伴わないものを言う。また、中枢神経系に何らかの要因による機能不全があると推定される。



活動内容

- ◆ 定例茶話会（月1回）
- ◆ 愛媛大学准教授を交えての保護者会（月1回）
- ◆ 愛媛大学学生による専門家SST【こくわがた】（月1回）
 - ※H19年度より専門家として愛媛大学准教授の苅田先生にアドバイスして頂いています。
 - ※H23年度より専門家SSTを新居浜市発達支援課と協働運営
- ◆ 保護者による日常スキル活動【あさがお】
- ◆ 関連団体との連携
- ◆ その他会員のニーズに合わせて企画

にいはまローズ入会について

1. にいはまローズはファミリー会員（児童が本人活動に参加する保護者）、情報会員（教師・学生・児童が本人活動に参加しない保護者・一般）、ボランティア登録会員（本人活動をお手伝いして下さる方）の3タイプで構成されています。
2. 「にいはまローズ」入会金、年会費は以下の通りとなります。
 - ・にいはまローズ 入会金：無料、
 - 年会費：ファミリー会員 4000円、情報・ボランティア登録会員 1500円
 - ※入会月により年会費は減額されます。
 - 詳細は当会にお問い合わせ下さい。

入会特典：①会報『昆虫家族』をお届けします。
②にいはまローズ主催の活動に、会員割引で参加できます。

～～申込みお問い合わせは～～

代表 野沢 佐絵美 TEL(FAX)：0897-40-2060